

定例記者会見資料



○日 時	令和4年 11 月 10 日（木） 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟 2 階 特別応接室
○会見者	清原正義 理事長・学長
○会見項目	【3 キャンパス共通】 ・西ノ島町との包括的連携協定締結について [資料 1] ・就職内定率（10月31日現在）について [資料 2] 【浜田キャンパス】 ・第 19 回 ^{にしあまね} 西 周 シンポジウム ^{の開催について} [資料 3] ・東アジア情勢フォーラムの開催について [資料 4]
資料提供項目	【3 キャンパス共通】 ・3 キャンパス学生による 『多世代交流食堂「みーる堂」+島根県立大』の開催について [資料 5] ・広報誌 ORORIN15 号 [資料 6] ・テレビ CM の放映について
○行事予定	
○その他	

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整課 TEL 0855-24-2201
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン



※次回の定例記者会見は 令和4年 12 月 8 日（木）13:30 から開催予定です。

公立大学法人島根県立大学と西ノ島町との包括的連携協定締結について

公立大学法人島根県立大学と西ノ島町とは、両者の包括的な連携に関する事項において、次のとおり協定を締結することとしました。その概要は下記のとおりです。

記

1. 連携協力事項

- (1) まちづくりのための連携
- (2) 国際交流推進のための連携
- (3) 人材育成のための連携
- (4) 産業振興のための連携
- (5) 保健・医療・福祉の向上のための連携
- (6) 教育・文化の振興のための連携
- (7) 学術研究のための連携
- (8) その他両者が協議して必要と認める連携

2. 協定の期間

協定締結の日（令和4年11月11日）から令和5年3月31日まで（以降、自動更新）

3. 協定の締結式

日 時：令和4年11月11日（金）11：00～11：30

場 所：島根県立大学 松江キャンパス（松江市浜乃木7-24-2）

管理棟 2階 「大会議室」

出席者：西ノ島町 町長 升谷 健 他

公立大学法人島根県立大学 理事長兼学長 清原 正義 他

島根県立大学進路決定状況集計表

(令和4年度卒業生) 令和4年10月31日現在

学部・学科	卒業 者数	就職 希望者 数	内定保有者数		就職率		内定保有者のうち県内		県内出身 者の県内 就職率	進学 者数	その他(自 営・家事手 伝い・進学 準備等)
			うち県内 就職者数	就職率	出身者数	うち県内 就職者数					
島根県立大学											
総合政策学部	234	228	176	36	77.2%	20.5%	37	23	62.2%	5	1
看護栄養学部 看護学科	84	73	71	35	97.3%	49.3%	41	33	80.5%	7	4
看護栄養学部 健康栄養学科	41	41	31	15	75.6%	48.4%	16	12	75.0%	0	0
別科 助産学専攻	11	11	11	7	100.0%	63.6%	7	6	85.7%	0	0
保育教育学科	43	43	30	12	69.8%	40.0%	15	12	80.0%	0	0
地域文化学科	76	74	65	33	87.8%	50.8%	30	27	90.0%	0	2
島根県立大学短期大学部											
保育学科	41	40	21	17	52.5%	81.0%	17	17	100.0%	1	1
総合文化学科	39	29	21	14	72.4%	66.7%	16	14	87.5%	0	10
合計	569	539	426	169	79.0%	39.7%	179	144	80.4%	13	18

<参考> 昨年度同時期(令和3年10月31日現在)数値

合計	564	528	410	196	77.7%	47.8%	203	162	79.8%	25	11
----	-----	-----	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-------	----	----

<参考>

(令和3年度卒業生) 最終結果

学部・学科	卒業 者数	就職 希望者 数	就職決定者数		就職率		就職決定者のうち県内		県内出身 者の県内 就職率	進学 者数	その他(自 営・家事手 伝い・進学 準備等)
			うち県内 就職者数	就職率	出身者数	うち県内 就職者数					
島根県立大学											
総合政策学部	221	199	194	48	97.5%	24.7%	48	31	64.6%	8	14
看護栄養学部 看護学科	74	68	67	42	98.5%	62.7%	42	38	90.5%	5	1
看護栄養学部 健康栄養学科	43	42	42	19	100.0%	45.2%	22	14	63.6%	0	1
別科 助産学専攻	11	11	11	7	100.0%	63.6%	5	5	100.0%	0	0
保育教育学科	43	42	42	22	100.0%	52.4%	24	19	79.2%	1	0
地域文化学科	70	67	67	47	100.0%	70.1%	45	41	91.1%	1	2
島根県立大学短期大学部											
保育学科	41	41	40	30	97.6%	75.0%	28	28	100.0%	0	0
総合文化学科	45	37	36	32	97.3%	88.9%	32	29	90.6%	3	5
合計	548	507	499	247	98.4%	49.5%	246	205	83.3%	18	23

(令和2年度卒業生) 最終結果

学部・学科	卒業 者数	就職 希望者 数	就職決定者数		就職率		就職決定者のうち県内		県内出身 者の県内 就職率	進学 者数	その他(自 営・家事手 伝い・進学 準備等)
			うち県内 就職者数	就職率	出身者数	うち県内 就職者数					
島根県立大学											
総合政策学部	209	194	190	35	97.9%	18.4%	44	29	65.9%	6	9
看護栄養学部 看護学科	86	73	73	32	100%	43.8%	38	31	81.6%	11	2
別科 助産学専攻	11	11	11	6	100%	54.5%	6	5	83.3%	0	0
島根県立大学短期大学部											
保育学科	43	41	41	30	100%	73.2%	29	28	96.6%	1	1
総合文化学科	42	39	38	32	97.4%	84.2%	31	28	90.3%	1	2
合計	391	358	353	135	98.6%	38.2%	148	121	81.8%	19	14

島根県立大学進路決定状況集計表 補足コメント

(令和4年度卒業生) 令和4年10月31日現在

<浜田>

・内定率は77.2%。昨年度同時期(80.6%)より若干の減だが、内定未報告者等がいるため、例年通りの状況との見込み。
県内就職を決定した者36名中、13名が県外出身者で既に10名を超えている。平成30年度～令和2年度卒計3年の平均が5名である中、昨年度(令和3年度:2022年3月卒)は最終実績は17名となり、県内就職者数の増に大きく繋がった。今期もその人数に近づく結果となっている。

<出雲>

・看護学科は、内定率97.3%と昨年同時期とほぼ同じ。
・健康栄養学科は、内定率75.6%と昨年同時期より5.8ポイントアップ。現在、未内定者の多くは受験中であり結果待ち等の状態である。また、福祉施設等の求人はこれから出るところもある。

<松江四大部>

・保育教育学科の内定率は69.8%と昨年同時期と比べ14ポイントアップ。教員(小学校教諭など)の合格者が多かった(2021年10月末時点0名、11月月末時点4名、12月月末時点8名に対し、今年度は10月末時点で11名、11月4日時点で13名)ことが内定率アップに繋がった。

・地域文化学科は87.8%と昨年同時期とほぼ同水準。就職希望者の県内出身者率が昨年度67.2%に対して今年度47.3%と19.9%低いため、県内内定率は低いですが県内出身者の県内就職率は高水準を維持している。県内企業との接点を多く作った効果が表れたと思われる。

<松江短大部>

・保育学科の内定率は52.5%と昨年同期と比べやや減だが、県内内定率は81%と高水準である。特に県内出身者の県内就職率は100%である。

・総合文化学科の内定率は72.4%と昨年同期と比べ12.9ポイントアップ。一方で県内内定率は低いですが、未内定者のほとんどは県内就職希望者であり、今後上昇する見込み。

令和4年11月10日
公立大学法人島根県立大学
担当：企画調整課 福間
電話：0855-24-2201

第19回 西周シンポジウムの開催について 「西周シンポジウム 20年を振り返って」

西周(1829-1897)は津和野藩医の家に生まれ、オランダに留学したのち、江戸時代末から明治にかけて西洋学術を導入し、日本の学問、文化の革新のために大いに力を尽くした思想家です。

本学は大学憲章の前文で、西周が標榜する「“純理の学”から「実践の学」にわたる諸科学の統合」を理念に掲げ、大学の知をもって地域社会への貢献に取り組んでいます。その一環として、「島根県立大学西周研究会」は平成14年の設立からこれまで、地元津和野町の皆さまとともに、西周の思想と業績を学びつつ、シンポジウムを開催してきました。

今年は3年ぶりに対面にて「西周シンポジウム 20年を振り返って」をテーマに下記のとおり開催します。

記

1. 日時

令和4年11月12日(土) 13:30~17:00

2. 会場

津和野藩校 養老館(島根県鹿足郡津和野町後田口66)

3. 主催

島根県立大学・津和野町

4. 内容

①西周シンポジウムの20年を振り返って

松島 弘 氏(津和野町文化財保護審議会会長)

高坂 史朗 氏(大阪市立大学名誉教授)

山岡 浩二 氏(西周顕彰事業事務局/郷土史家)

菅原 光 氏(専修大学教授)

村井 洋 氏(島根県立大学名誉教授)

②展望

宮田 健一 氏(津和野町教育委員会次長補佐)

播本 崇史 氏(島根県立大学准教授)

李 曉東 氏

③自由討論

5. 参加方法

申込み不要。どなたでも参加いただけます。※入場無料

第19回

西周

シンポジウム

主催：島根県立大学
津和野町

テーマ **【西周シンポジウム
～20年を振り返って】**

| 第一回『西周伝』の成立事情 | 第二回 西周の「知」の特質と意義 | 第三回「明六雑誌」と西周 | 第四回 東洋哲学史における西周思想の意義について | 第五回「西周とその時代」
| 第六回 羽ばたく知性：津和野から世界へ・西周を育てた津和野・そして、世界史のなかの西周 | 第七回 世代を超えて受け継ぐ西周の意義 | 第八回 津和野の西周から世界の西周へ | 第九回 西周という宝 | 第十回 西周と学問の精神 | 第十一回 西周と言葉の世界 | 第十二回 現代に生きる西周 | 第十三回 明六社と西周 | 第十四回 西周と学問の革新 | 第十五回 西周研究と新時代 | 第十六回 哲学思想史から見た西周 | 第十七回 西周と明六社 | 第十八回 西周の軍事思想

プログラム

司会：石田 徹（島根県立大学准教授）

挨拶：下森博之（津和野町長）

李 曉東（島根県立大学北東アジア地域研究センター長）

①西周シンポジウムの20年を振り返って

松島 弘（津和野町文化財保護審議会会長）

高坂史朗（大阪市立大学名誉教授）

山岡浩二（西周顕彰事業事務局／郷土史家）

菅原 光（専修大学教授）

村井 洋（島根県立大学名誉教授）

②展望

宮田健一（津和野町教育委員会次長補佐）

播本崇史（島根県立大学准教授）

李 曉東

③自由討論

※※

入場無料／申込不要

（津和野町後田口66）

会場

津和野藩校

養老館

日時

令和4年11月12日（土）

13時30分～17時00分

◎お問い合わせ：島根県立大学企画調整課 ☎ 0855-24-2201

津和野町教育委員会西周顕彰事業事務局（郷土館内） ☎ 0856-72-0300

東アジア情勢フォーラムの開催について

- 日程：12月9日（金）13:00～16:40
- 会場：島根県立大学浜田キャンパス 交流センター・コンベンションホール
- 主催：駐広島韓国総領事館
- 協力：島根県立大学北東アジア地域研究センター
- テーマ：「中国と北東アジア：等身大の中国との関係を考える」
- 一般公開：入場無料/申し込み不要
- 次第：[進行…福原]
 - 12:30～ 開場・受付

 - 13:00～13:10 開会／林始興総領事挨拶・趣旨説明

 - 13:10～15:10 セミナー報告
 - 13:10～13:40 鈴木隆（愛知県立大学・教授）
「中国内政の現状分析（仮）」
 - 13:40～14:10 李熙玉（成均館大学・教授）
「韓国からみた中国の情勢（仮）」
 - 14:10～14:40 深串徹（島根県立大学・准教授）
「台湾からみた中国の情勢／今後の中台関係（仮）」
 - 14:40～15:10 渡辺紫乃（上智大学・教授）
「中国外交と日中関係（仮）」

 - 15:10～15:30 コーヒー・ブレイク

 - 15:30～16:30 質疑応答&参加者自由討論

 - 16:30～16:40 総括（NEARセンター長）

令和4年11月10日
お問合せ
島根県立大学企画調整課 福間
TEL:0855-24-2201

令和4年11月10日
島根県立大学 松江キャンパス
担当：短期大学部 保育学科
宮下裕一（みやしたゆういち）
電話：0852-61-8727（研究室）

3 キャンパス学生によるイベント合同企画のお知らせについて 『多世代交流食堂「みーる堂」+島根県立大』

「ほっとスペースゆきみーる（大田市）」が実施する多世代交流食堂（みーる堂）の実施に合わせ、3キャンパスの学生が初めて合同で企画立案、実施しますのでお知らせいたします。

記

1. 日時

令和4年11月26日（土）15:00頃～17:00頃

※当日のみーる堂による活動は17:00～19:00まで開催予定です。

2. 場所

ほっとスペースゆきみーる（島根県大田市大田町大田イ 370）

3. 内容

浜田キャンパス（BBS サークル）、出雲キャンパス（地球食堂サークル）、松江キャンパス（みんなのいえ）の所属学生が、それぞれのサークルの特徴を生かしつつ、合同で企画を考え実施しようとするものです。多世代交流食堂みーる堂の実施に合わせ、学生が3つの企画（少人数でできるゲーム、軽く体を動かす運動、軽食提供（ピザ、焼きいも等）を実施予定です。3つの企画のメンバーはそれぞれのキャンパスの学生で構成されており、他キャンパス学生間の交流も含め、「ほっとスペースゆきみーる」が把握している地域ニーズ（子どもが安全に遊べる場所、週末祝日に保護者が子どもと少し離れてほっとできる場所、多世代が集いくつろげる場所等）を念頭に合同企画を実施いたします。※この企画は令和4年度「地域貢献推進奨励金」を利用しています。

4. 対象者

近隣住民

5. 参加者（22名の学生が参加予定）

- ・島根県立大学 浜田キャンパス学生（BBS サークル）
- ・島根県立大学 出雲キャンパス学生（地球食堂サークル）
- ・島根県立大学 松江キャンパス学生（みんなのいえ）

参考

会場での
通常開催!

多世代交流食堂

みーる堂

みーる堂は通常の飲食店とは異なり、子供、若者を中心とした地域の皆さんと賑やかに食事を囲む機会を提供することを目的としています。

日程

毎月第3土曜日 開店!

参加費

2022年

10月15日(土) 17:00~19:00
OPEN

子ども・若者は **無料**

大人は**300円**以上の募金をお願いしています。

内容

メニューはカレー
またはハヤシライスと
サラダ、デザートになります。

※アレルギー対応は行っていません。



会場

サロン・ド・ゆきみーる 1階
(大田市大田町大田イ370)

※原則会場での飲食となりますが、
ご要望に応じてテイクアウトにも対応いたします。

みーる堂の新型コロナウイルス対策について

- ・入室時に手指消毒と検温をお願いします。
- ・体調不良(37.5℃以上の体温、咳や喉の痛み、息苦しさやだるさ)の場合、参加できません。
- ・必ず受付で名簿に名前等を記入してください。
- ・配膳はスタッフが行います。
- ・部屋の定期的な換気を行います。

- 会場内は入場制限を設けており、他の方と距離をとるように席を配置しています。
- 食事の会話はできる限りお控えください。
- 食事の時以外はマスクの着用をお願いします。(乳幼児や特別な事情がある場合を除く)
- 滞在時間は**30分**を基本にして短めをお願いします。

開催中止の
場合

※厚生労働省の通知等を基に島根県や大田市の担当部署と相談を行い、対応を実施した上での開催を決定しています。新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、持ち場のカレー会場に切り替えることや、急遽中止にする場合がありますので、ご了承ください。その場合は、「ゆきみーる Facebook」や、「NPO法人緑と水の連絡会議 フォログ」内にてお知らせいたします。

お問合せ

NPO法人緑と水の連絡会議

ほっとスペースゆきみーる
高橋さとし、根宜(ねぎ)まで
TEL: 0854-83-7373



▶次回 11月26日(土) 予定



※ お車でお越しの方は**七色館駐車場**をご利用ください。

※ **駐車場①**が満車の場合は、砂利の**駐車場②**をご利用ください。

ボランティア
募集!

- ・「みーる堂」のお手伝いして下さる方を募っています! ※当日14:00~準備
- ・またメニューに応じた寄付(食材や現金)も募っています。

ご協力いただける方は是非スタッフまでお声がけください。

島根県立大学未来ゆめ基金

ご協力に心よりお礼申し上げます

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に、
総額 10,399,000円のご寄附をいただきました。

皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。
ご寄附をいただきました皆様に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

【ご寄附の状況】

(令和4年3月31日現在)

区分	累計	令和3年度分	うち平成24~令和2年度分
寄附件数	1,614(件)	193(件)	1,421(件)
寄附金受入額	56,123,461(円)	10,399,000(円)	45,724,461(円)

【個人からのご寄附】

吾郷 一美様/家本 賢様/石倉 一憲様/井上一様/今井 泰久様/岩上 美奈様/宇原 均様/江角 弘道様/太田 勝様/小川 勉様/小川 昇様/小川 義弘様/奥 陽一様/落部 章二様/勝部 一郎様/木村 政和様/久保田 綱江様/黒澤 聡様/杉本 貞仁様/曾根 諒泉様/高橋 淳子様/立原 秋夫様/豊田 治久様/中澤 信善様/花田 弘様/原 恭子様/廣戸 文紀様/船津 忠様/布野 信之様/松田 哉様/三島 正司様/村上 恵子様/目次 浩司様/森藤 一明様/安井 裕久様/安田 育郎様/柳原 一徳様/山木 健史様/山田 耕司様/山田 リカ様/山根 朋幸様/山本 訓久様/吉川 洋子様/依田 昌昭様/渡利 誠様

【法人・団体等からのご寄附】

A L S O K山陰 株式会社様/今井印刷 株式会社様/イワミツアール山陰支店 様/大石宗男 税理士事務所 様/カナツ技建工業 株式会社様/株式会社 一畑トラベルサービス 様/株式会社 エース電工 様/株式会社 えすみ 松江営業所 様/株式会社 大川清風堂 様/株式会社 オリジナル 様/株式会社 クリアプラス 様/株式会社 山広 様/株式会社 さんびる 様/株式会社 谷口印刷 様/株式会社 中電工 出雲営業所 様/株式会社 はらぶん 様/株式会社 Fromハート 様/株式会社 松文オフテック 出雲営業所 様/株式会社 もちだ園芸 様/株式会社 吉田写真堂 様/川跡地区社会福祉協議会 様/協同組合建築技術センター 様/協和通信工業 株式会社 様/警友 株式会社 様/ごうざん一粒の麦の会 様/山陰酸素エンジニアリング 株式会社 様/島根県体育用品 株式会社 様/島根電工 株式会社 様/シンセイ技研株式会社 浜田営業所 様/新和設備工業 株式会社 様/TSKグループ 山陰中央テレビジョン放送 株式会社 様/株式会社 ミック 様/株式会社 テクノプロジェクト 様/ティーエスケイ情報システム 株式会社 様/株式会社 田部 様/鳥取地区社会福祉協議会 様/浜崎タイプ販売 有限会社 様/浜田ガス水道工事 株式会社 様/浜田ビルメンテナンス 株式会社 様/福間商事 株式会社 様/富士酒造合資会社 様/フジハラエンジニアリングサービス 様/ホクサン厨機 株式会社 浜田営業所 様/北陽警備保障 株式会社 様/松井 株式会社 grappino 様/松江土建 株式会社 様/まるなか建設 株式会社 様/三菱電機ビルテクノサービス 株式会社 様/みたと第一交通 株式会社 様/森山IME翻訳工房 様/有限会社 クレヴァー 様/有限会社 友田大洋堂 様/有限会社 ナイチンゲール 様/有限会社 ナガサコ印刷 様/有限会社 丸嘉土建 様/有限会社 夢工房 様

※五十音順
※ご寄附をいただいた皆様の中で、ご芳名の公開を希望されない方につきましては掲載していません。
※ホームページに詳細を掲載しておりますので、ご覧ください。

事務局財務課 TEL.0855-24-2218

※詳しい内容はコチラからご確認ください。



公立大学法人
島根県立大学 広報誌

ORORIN

Vol.
15
2022.10

ともに、
あゆむ。



公立大学法人 島根県立大学



浜田キャンパス

島根県浜田市野原町2433-2
TEL:0855-24-2200



出雲キャンパス

島根県出雲市西林木町151
TEL:0853-20-0200



松江キャンパス

島根県松江市浜乃木7-24-2
TEL:0852-26-5525

- 国際関係学部 国際関係学科(4年制)
- 地域政策学部 地域政策学科(4年制)
- 総合政策学部 総合政策学科(4年制)
(令和3年4月学生募集停止)
- 大学院北東アジア開発研究科
(博士前期2年制・博士後期3年制)

- 看護栄養学部 看護学科(4年制)
- 看護栄養学部 健康栄養学科(4年制)
- 別科助産学専攻(1年制)
- 大学院看護学研究科
(博士前期2年制・博士後期3年制)

- 人間文化学部 保育教育学科(4年制)
- 人間文化学部 地域文化学科(4年制)
- 短期大学部 保育学科(2年制)
- 短期大学部 文化情報学科(2年制)

各キャンパスの交通アクセスはこちら
<https://www.u-shimane.ac.jp/utilities/access.html>



島根県立大学
<https://www.u-shimane.ac.jp>



公立大学法人 島根県立大学
マスコットキャラクター
オロリン



＼ 県大が目指す島根の人材育成 /

地域に貢献する人材を輩出する大学

data

県内入学者 県内高校生の受け入れの増加や高大連携の強化

目標

50%
以上

実績

入学者579人中272人が「島根県内の高校出身者」

だいたい
半分の

47%
ですよ!



©DLE

data

県内就職者 島根で就職する学生を増やす

目標

全学就職率

97.5%
以上

県内就職率

50%
以上

実績

全体就職率は

98.4%!

だいたい
半分の

49.5%
が

島根県内で就職していますよ!
県内就職なら県大へ!



©DLE

data

県内入学者 / 令和4年度実績

学部・学科	募集人数	入学者数	県内入学者比率	
			県内者	県内入学者比率
国際関係学部 国際関係学科	90	98	20	20.4%
地域政策学部 地域政策学科	140	159	53	33.3%
看護栄養学部 看護学科	80	83	55	66.3%
看護栄養学部 健康栄養学科	40	40	24	60.0%
人間文化学部 保育教育学科	40	43	26	60.5%
人間文化学部 地域文化学科	70	73	28	38.4%
短期大学部 保育学科	40	42	34	81.0%
短期大学部 総合文化学科	40	41	32	78.0%
合計 <small>3キャンパス合計 /3年次編入、別科除く</small>	540	579	272	47.0%

data

就職率 / 令和4年度5月1日現在 (令和3年度卒業生)

学部・学科	卒業生数	就職希望者数	就職決定者数		就職率	
			県内就職者数	県外就職者数	県内就職率	県外就職率
総合政策学部 総合政策学科	221	199	194	48	97.5%	24.7%
看護栄養学部 看護学科	74	68	67	42	98.5%	62.7%
看護栄養学部 健康栄養学科	43	42	42	19	100%	45.2%
別科 助産学専攻	11	11	11	7	100%	63.6%
人間文化学部 保育教育学科	43	42	42	22	100%	52.4%
人間文化学部 地域文化学科	70	67	67	47	100%	70.1%
短期大学部 保育学科	41	41	40	30	97.6%	75.0%
短期大学部 総合文化学科	45	37	36	32	97.3%	88.9%
合計	548	507	499	247	98.4%	49.5%



島根県立大学短期大学部
文化情報学科
令和5年4月学科名称変更



社会で通じるコミュニケーション力を。

文化×発信力

令和5年4月、総合文化学科は「文化情報学科」へと名称変更します。従来の文化・文学・地域の学びに加えて、情報を発信する力を育てます。

調べる

教室だけが
学びの場じゃない。
自分の世界を広げよう。

授業科目 『しまね文化情報研修』

島根県内の指定された地域について調べ、何が起きているのか、なぜそうなのか、と「問い」を立てます。「問い」に対する「仮説」を考え、実際にフィールドワークで検証します。現地調べて初めてわかることもたくさんあります。この研修では、自ら問題を見つける力の必要性和、それを身につけるためのヒントを実感できます。

司書資格が取得できるようになります
(※令和5年4月司書養成課程新設)

知る

文化や社会の
あり方を追求し、
未来を探ろう。

授業科目 【情報と社会】

情報技術や情報サービスを活用した情報発信について体験的に学びます。正しい情報を伝えることはもちろん、情報を魅力的に伝えることも情報発信のポイントです。知識・技能の習得に加え、実際に情報を発信する活動を通して情報発信力を高めていきます。

人間文化学部地域文化学科への
編入制度を拡充しました。

発する

社会で活躍するための
発信力を学ぼう。

県内就職を後押ししています

しまねの未来を担う人財奨学金とは



令和3年、公立大学法人島根県立大学と山陰中央テレビジョン放送株式会社グループ、島根電工株式会社は、学生の地元定着を促進するための連携協力に関する協定を締結し、「しまねの未来を担う人財奨学金」を創設しました。島根県立大学又は島根県立短期大学部に在学する優秀な学生のうち、将来にわたり島根のために貢献する

意欲を持ち、島根県内での就職を強く希望する者に対し、島根県の将来を支えていく意欲を持つ優秀な人材の県内の定着を促進することを目的とした給付型の奨学金制度です。創設以降、奨学金の趣旨に賛同しご協力いただける企業が増えています。

ご協力いただいている企業

- TSK グループ
 - 山陰中央テレビジョン放送株式会社
 - ティーエスケイ情報システム株式会社
 - 株式会社ミック
 - 株式会社 テクノプロジェクト
 - 株式会社 田部
- 島根電工株式会社
- カナツ技建工業株式会社
- 山陰ケーブルビジョン株式会社

奨学金を受けた学生の声

浜田キャンパス



総合政策学部 総合政策学科 4年
原 佳宏 はらよしひろ

大学3年次から奨学金を受けています。当時は、就職活動が本格化していくタイミングでもあり、どのようにお金を工面して就職活動を行うか非常に悩んでいました。そんな時にこの奨学金制度によって、就職活動に専念することができました。その結果、出雲市役所から内定をいただくことができました。卒業後は若い人が出雲市に住みたいと思っていただけるように一生懸命働き、出雲市全体を賑わいのある街に変えていきたいです。

出雲キャンパス



大学院看護学研究科(助産学領域)2年
桑原 沙希 くわばらさき

大学在学中、大学院に助産師の養成コースが開設されたことを知り、大学院への進学を決めました。大学入学前から、生まれ育った島根県西部に帰り、医療者として貢献したいと考えていたため、人財奨学金の利用を決めました。親の負担を軽くすることができ、とてもありがたいものでした。島根県のどこに暮らしていても、安心して子供を産み育てることができるよう尽力していきたいです。

松江キャンパス



短期大学部 保育学科 2年
栗栖 巴菜 くりすはな

この人財奨学金を受けることによって、卒業後は地元の県西部地域で保育士として働きたいという思いがより強くなったように感じます。将来は、地元の自然を大切にし、子どもの気持ちに寄り添える保育士になりたいです。また、地域の行事に関わったり石見神楽などの伝統芸能を受け継いでいったりと、保育士としてだけでなく地域の一員として様々な面で地域に貢献していきたいです。



KENDAI 未来アトリエとは

未来アトリエは、高校生・大学生と地域の大人との交流ワークを中心に、「仕事のつながり」から「社会のひろがり」を学び、自分の未来と地域の未来を同時に考える高校生向けの新しい講座です。進路選択という悩みは高校生にとって大きなものです。そこで県立大学は、大学の中にある「知」をフル活用して、高校生のみなさんと地域・社会、そして人生をつなぐ場を提供し、その悩みに寄り添うことを考えました。地域の大人との交流をより学びの多いものにするために、社会のなかにある「職業」を ①人の人生に寄り添う仕事 ②地域の仕組み

を作る・動かす仕事 ③モノ・コト・トキを作り出す仕事の3つのカテゴリにわけ、現場に詳しい県立大学 3 キャンパスの教員らが、人材育成に関する最前線の情報を対談形式の動画コンテンツでわかりやすく解説します。また、キャリアコンサルタントの国家資格をもつ教員が、高校生一人ひとりが未来を描くことができるようサポートをしています。大学生のサポートスタッフによって、高校生たちもリラックスしながら講座に参加しています。大学生本人の学びにもつながっており、高校・大学・地域の教育連携の輪が広がっています。

第一期 未来アトリエを安来市で実施！

初めての未来アトリエは、安来地域で開講しました。安来市役所の協力を得て、やすぎ懐古館一風亭に「YASUGI 未来アトリエ」というベースを設け、大きな古民家の土間や和室、離れを使って地域の大人との交流ワークを行いました。

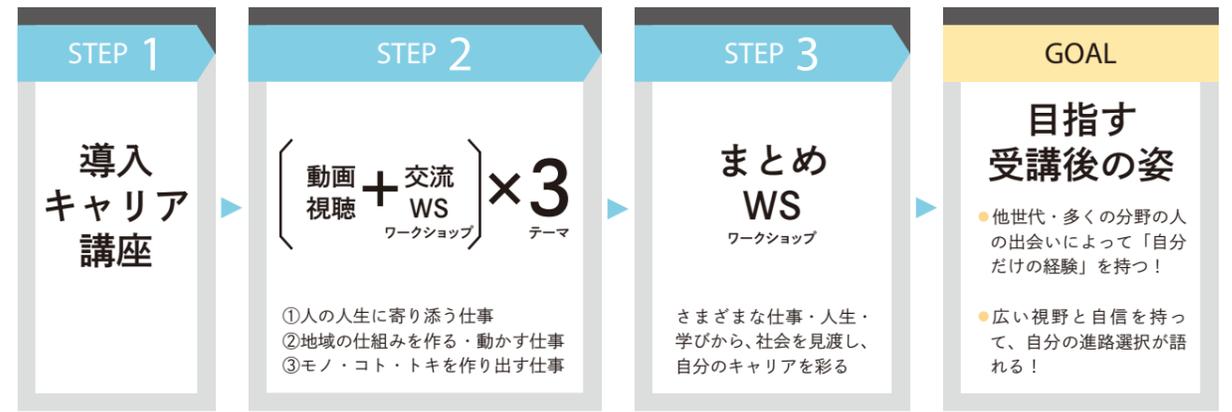


安来で働く様々な職業の大人との交流



開講時の集合写真

参加している高校生や大学生にとって、憧れの職業もあれば、全く知らなかった職業も…しかし、地域の人々や社会のためにいい仕事をしたい！という思いや、そのために学び続けるという共通点があることを大人たちの話から直接学びます。



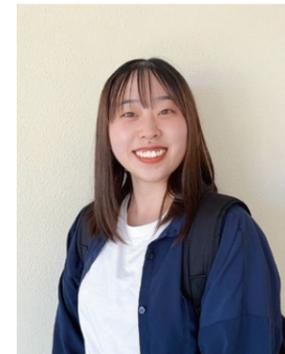
安来高校と情報科学高校の29名と県大生9名が参加しました

大学生 サポートスタッフの声



地域政策学部 地域政策学科 2年
道山 和波 みちやま なみ

私は未来アトリエに参加していた高校生のサポートを行いました。5名の社会人のお話を聞き、社会人になっても勉強に対して貪欲であることの重要性を学びました。様々な年代の方と会話をしたり幅広く様々な視点から物事を捉えたりできる社会人になりたいので、何事にも興味を持ち情報に対して敏感に反応できるよう意識したいです。



看護栄養学部 看護学科 1年
木村 日菜乃 きむら ひなの

私には助産師として働くという夢があります。この活動に参加して、高校生と直接交わり、将来についての話をしたり、様々な職業の方からの話を聞いたりして、なぜ自分が助産師を目指すのか、どのような助産師になりたいのかを改めて考えることができました。

担当教員プロフィール



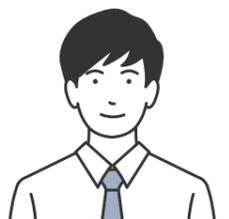
基礎教養部
たかすか かな
高須 佳奈 准教授

〈経営学〉
理学博士・経営学修士 (MBA)・教育学修士。国家資格キャリアコンサルタント。専門は経営学および地質学・教育学。分野横断的な専門性を活かし、企業・行政等における事業変革・問題解決に携わる。島根大学地域未来協創本部等を経て現職。

参加した高校生の声



- 就職して終わりではなく、日々勉強だということが分かってよかったです。
- 参加している社会人の方や大学生が、地域のため、人のために役に立ちたいという熱い思いを持っていることを知って、地域のために働くのも素敵だなと思えるようになりました。
- 学校の授業以外で社会人の方と関われるのはとても貴重な機会であり、様々な職種のお話が聞けて良かったです。
- 進路がまだ決まっていなかったのですが、自分の将来をどう考えるべきか教えていただき、ためになりました。



国際関係学部 日本を取り巻く国々の、言語と文化と社会を学ぶ

英語をはじめ中国、韓国、ロシアなどの言語、政治、文化、社会を学び、国際社会の平和的発展と多文化共生を担うことのできるグローバルな人材を育てます。

国際関係学科

国際関係コース

定員45名

地球規模のさまざまな課題の解決を目指して、自身の問題や関心をグローバルな視点から分析し、多文化共生のための知恵を編み出せる人を育てます。

国際コミュニケーションコース

定員45名

外国語によるコミュニケーション能力、他者に対する共感性、多様性の理解に基づく創造力を生かし、多文化共生社会の構築に貢献する人を育てます。



地域政策学部 過疎地の人々とともに未来を考える

課題先進県といわれる島根県をフィールドに、地域が抱える課題に対して、多角的な視点で解決策を見出し、地域の発展に貢献できるグローバルな人材を育てます。

地域政策学科

地域経済経営コース

定員45名

実践に基づいた経済学、経営学の知識・能力を活用して、地域経済や企業の発展に貢献できる人を育てます。

地域公共コース

定員45名

生活圏である地域の持続と発展のために、公共的見地から多様な知識を融合させて、協働と自律の理念のもとに、課題の解決策を立案できる人を育てます。

地域づくりコース

定員50名

地域が直面する課題に対して、独自の答えを見出すことができ、「地域で生きる自立した」人を育てます。



ともに、
あゆむ。



学生 × 地域の方

また やすたか
前田 康貴 さん(写真右)
〈地域政策学部2年〉
鹿児島県立国分高等学校出身
みよし のぶ
三好 慶宣 さん(写真左)
〈地域政策学部2年〉
広島県立呉三津田高等学校出身

ガクセイ

チイキノカタ

おきの けんじ
沖野 賢治 さん(写真中央)
ベルガロッソ浜田 代表

----- 「サッカーを通じて地域を活性化する」をテーマに語ってまいります。 -----

テーマ サッカーを通じて浜田市を盛り上げる

ベルガロッソ浜田は島根県浜田市をホームタウンとする、地域に根ざした様々な活動を行っているサッカークラブです。「ふるさとに誇りを。」～サッカーで夢と感動を生み出す～という理念の下、サッカーのプレーに限らずクラブに関わる活動で憧れや感動を覚えてもらい、関わっていく方々と共有していくことで、地域に幸せな気持ちを生み出そうと試みしています。そんな活動をしているベルガロッソ浜田代表の沖野賢治さんに、本学のサッカー部で活動している前田さんと三好さんがお話を伺いました。



BELUGA ROSSO
HAMADA

Q. 地域の方とはどのような形で交流されていますか。

日々、選手たちにはサッカーだけしていれば良いということではなく地域の方々に応援してもらいたいという思いから、地域の活動にも積極的に参加しようと声をかけています。具体的には、サッカーに限らずスポーツ普及事業として地域の幼稚園・保育園へ選手・スタッフが定期的に訪問しています。その他には、海岸清掃や浜田市東公園～浜田駅周辺の清掃活動をクラブのアカデミー生である小学生・中学生やファン・サポーターと共にやって交流を図っています。

Q. ベルガロッソ浜田さんの地域を含めた活動で、私たち島根県立大学の学生にも協力できることは何かあると思われますか。

我々のリーグホーム戦は、「スタジアムをテーマパークに！」という想いのもと行っています。その上で、スタジアムグルメ「Be 市」と題して飲食ブースの出店、ハーフタイムでダンスなどパフォーマンスの披露といった、そこに行けば何か

楽しいと感じてもらえる空間を作っていく集客に繋げていきたいと思っています。島根県立大学の学生の皆さんにはホームゲームの企画から参加してもらい、観客動員に繋がるイベントの立案・実施・その後の検証といった一連の流れと一緒にできれば面白いことができるのではないかと期待しています。

Q. 今後のクラブとしての目標を教えてください。

浜田市をはじめとした島根県西部にはプロスポーツの文化がありません。スポーツを通じて街が元気になる、地元に応援するチームがあり皆が熱くなれるというのが我々の理想です。その為には、今よりもカテゴリーの高いレベルで闘う姿を披露したいです。具体的にはトップチームが2030年までにはJFL日本フットボールリーグへの参入を果たし、その先に、夢のような話だと思われるかもしれませんが「リーグ」というものを見据えることができればと考えています。

学科・コース	募集人数計	募集人数								
		一般選抜		学校推薦型選抜(島根県内枠)		総合型選抜(自己推薦)	社会人特別選抜	帰国生特別選抜	私費外国人留学生特別選抜	
		前期日程	後期日程	一般推薦	連携校推薦					
国際関係学部	国際関係コース	45名	25名	5名	5名	-	10名	若干名	若干名	若干名
	国際コミュニケーションコース	45名	25名	5名	-	-	15名			
地域政策学部	地域経済経営コース	45名	20名	5名	10名	-	10名	若干名	若干名	若干名
	地域公共コース	45名	25名	10名	10名	-	-			
	地域づくりコース	50名	15名	5名	-	20名	10名			

看護栄養学部 自ら考え行動できる視野の広い専門職業人を育成

専門的な知識・技術の獲得と蓄積さらに練磨を支援することはもとより、人間関係を形成する力、そして科学的かつ倫理的な判断に基づいて実践する力、課題解決に向けて探究する力を育成します。

看護学科

定員80名

看護栄養学部 看護学科では、次の3つの観点から「人々のいのちを支え、健康な暮らしを創るために地域と共に歩み続ける看護専門職」を育成します。

- 1 看護専門職として看護実践に必要な基本的な技術と知識を身につけ、深い人間理解と高い倫理観をもって判断し、行動できる人材。
- 2 市民的な教養と豊かな人間性を持ち、保健・医療・福祉等に携わる人々と協働、連携できる人材。
- 3 地域の人々との関わりを通じて地域の特性と健康課題を明らかにし、課題解決に向けて創造的に行動できる人材。



健康栄養学科

定員40名

看護栄養学部 健康栄養学科では、次の3つの観点から「自ら考え行動できる、視野の広い専門職業人」を育成します。

- 1 管理栄養士として療養者に対し、高度の専門的知識・技術を要する健康の保持増進のための栄養の指導を行うことのできる人材。
- 2 栄養学・健康科学など関連する諸科学に基づく判断力を持ち、管理栄養士・栄養士の倫理綱領を基盤として、関連職種と連携して協働できる人材。
- 3 地域の特性と健康課題を明らかにし、地域の健康づくり及び公衆衛生の改善に参画できる人材。



ともに、
あゆむ。



おくさとか
奥 暁佳さん
〈看護学科 4年〉
兵庫県立加古川東高等学校出身

先輩 後輩

なかそゆら
中祖 友来さん
〈看護学科 1年〉
鳥根県立津和野高等学校出身

健康と生活との関連性を理解するための基礎的な能力を養う学び

テーマ ～地域での学び～ 基礎看護学実習Ⅰ(家庭)

看 護の対象者を生活している人としてとらえ、健康と生活との関連性を理解するための基礎的な能力を養うことを目的とした「基礎看護学実習Ⅰ(家庭)」。病院での実習ではなく、出雲キャンパス周辺の地域の方々のお宅を訪問し、実習を行う科目です。地域との交流が盛んな本学だからこそ実施できるこの科目について、これから実習に向かっていく1年生が基礎看護学実習Ⅰ(家庭)で学びを深めた4年生に話を聞いてみました。



Q. 地域の方々と上手くコミュニケーションが取れるか不安です…

1年生から地域に出ることに緊張するかもしれませんが、対象者の方のことを知りたい、という気持ちをもって誠実に取り組む気持ちがあれば大丈夫だと思います。訪問回数を重ねるごとに、自分自身もリラックスして笑顔になり、対象者の方の健康意識の高さを実感できたり、豊富な人生経験談を聞くことができたりと自然と会話ができるようになっていきます。ペアの子と事前準備を行うことも大切ですね。

Q. 実習で印象に残ったことを教えてください

訪問を重ね多くのお話をさせてもらったり、アセスメントを深めるうちに、対象者のこれまでの経験が現在の生活習慣や考え方に結び付いていることを少しずつ理解できるようになったことです。地域の方の生活の場で、お話しいただくことで、相手の日常的な姿に触れることができたことも大きいです。また、私は実習後に対象者の方に

地域で偶然出会った際、声をかけてもらったことがあり、とても嬉しかったです。

Q. この実習の経験は、今後の実習(領域別実習など)に繋がっていきますか

地域の方のお宅へ訪問することで緊張感もちながらコミュニケーションを図る力が身につく、病棟での実習でもその力を活かすことができたと思います。また、対象者の方をより理解するために必要な情報収集の方法や得た情報をどのように分析するかなどは、今後の実習でより専門的に深めていく中での第1歩として、基礎実習での学びが繋がっていると感じました。



学科	募集人数計	募集人数									
		一般選抜		学校推薦型選抜(鳥根県内枠)				総合型選抜(自己推薦)	社会人・学士特別選抜	帰国生特別選抜	私費外国人留学生特別選抜
		一般選抜(注1)	一般選抜(鳥根県地域枠)	一般推薦	連携校推薦						
看護学科	80名	25名	20名	15名	12名	4名以内	8名	3名以内	1名以内	1名以内	
健康栄養学科	40名	17名	-	16名	4名		3名	1名以内	1名以内	1名以内	

(注1)「一般選抜」の募集人員には、「社会人・学士特別選抜」「帰国生特別選抜」及び「私費外国人留学生特別選抜」の募集人員を含む。(注2)「学校推薦型選抜(連携校推薦A)」の募集人員には、「学校推薦型選抜(連携校推薦B(中山間地域・離島枠))」の募集人員を含む。

人間文化学部 <ひと>の力、<文化>の力で地域社会に活力を

乳幼児期・児童期の人間形成の探求を行う「保育教育学科」と、地域文化とそれを取り巻く日本文化・国際文化の探求を行う「地域文化学科」の2学科で構成し、地域の将来を担う若い力を育成します。

保育教育学科

定員40名

保幼小の連携に強い人材、教育と福祉の連携を理解した人材、インクルーシブ教育・特別支援教育に対応できる人材を育成します。人間形成の在り方を深く学び、子どもたちの成長を支える“保育・教育のプロフェッショナル”を育成します。

取得可能な免許・資格

保育士 幼稚園教諭一種
小学校教諭一種 特別支援学校教諭一種
司書教諭

※履修モデルは、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭を組み合わせて自分で選択します。

想定される進路

保育所、幼稚園、認定こども園、児童福祉施設、小学校、特別支援学校 など



地域文化学科

定員70名

日本及び海外諸地域の文化について探究し、文化を多面的に捉えることができる広い視野を身に付けること、異なる地域や異なる時代の様々な人間の生き方や文化を尊重する寛容と共生の精神を養うことを目指します。

取得可能な免許・資格

中学校教諭一種(国語) 司書
中学校教諭一種(英語) 司書教諭
高等学校教諭一種(国語) 学校司書
高等学校教諭一種(英語)

想定される進路

企業、県・市町村、図書館、中学校、高等学校 など



ともに、
あゆむ。



学生 × 学生

おぼな かずみ
尾花 主望さん
〈地域文化学科4年〉
兵庫県立福崎高等学校出身

ささいりょうたろう
佐々井 遼太郎さん
〈総合文化学科2年〉
島根県立宍道高等学校出身

----- さなざまな地域に関する学びをテーマに語ってもらいます。 -----

テーマ 地域で学ぶ、地域を学ぶ

島 根県立大学松江キャンパスでは、地域での学びを重視しています。「地域」を学科名に冠する地域文化学科はもちろんですが、他の3学科もフィールドワークや実習などで地域に出て学んでいます。地域に関する学びについて、地域文化学科の尾花主望さんと総合文化学科の佐々井遼太郎さんに話していました。



Q. 佐々井さんは地域でのフィールドワークに力を入れたそうですね。

佐々井さん 「総合文化研修1」という授業で松江市美保関町森山地区のフィールドワークを行い、なくなりつつある神事について宮司さんにお話を伺いました。直接的に伝承に携わるまでは叶いませんでしたが、今回行ったフィールドワークのように、地域がどのような現状にあるのかを知って共有することが、ひとつのきっかけになり得るのだと感じます。

Q. 尾花さんは学外で地域に関わる活動に積極的に関わったと聞きました。

尾花さん 松江市総合計画審議会の公募委員を務めたほか、松江市のリノベーションまちづくりや日本都市計画学会のコンペに参加しました。リノベーションまちづくりでは、5人のチームで市内空き店舗の利用計画を立てました。日本都市計画学会のコンペではゼミの先生の指導を受けながら2040年の暮らしの提案を行い、入選を果たすことができました。

Q. 地域に関する学びについて、お二人の感想を聞かせてください。

佐々井さん 僕は卒業後の進路を考えるうえで、地域に関して学んでおきたいという思いを持って総合文化学科に入学しました。早く働きたいというのも総合文化学科を選んだ理由です。様々な文化を学ぶなかで地元を振り返り、より地元という地域に対する興味が深まりました。地域に関心を持っている人にとって得られるものが多い学科だと思います。

尾花さん 僕の場合は入学前からまちづくりに関心があり、大学案内でまちづくりや都市計画を学べると知って入学を決めました。地域文化学科には様々な観点から地域の文化を学ぶ授業があり、建築、歴史、暮らし、管理など多様な視点からまちづくりについて考えられるようになりました。大学は時間に余裕があるため、深めた学びをいかにアウトプットできるかが大切だと思います。

※総合文化学科は令和5年4月に文化情報学科へと名称変更。

学科	募集人数計	募集人数					
		一般選抜(注1) 前期	学校推薦型選抜 (島根県内枠)	総合型選抜 (自己推薦)	社会人・学士 特別選抜	帰国生 特別選抜	私費外国人 留学生 特別選抜
保育教育学科	40名	28名	12名	-	1名以内	1名以内	1名以内
地域文化学科	70名	45名	15名	10名 (県内優先枠5名)	1名以内	1名以内	1名以内

(注1)「一般選抜(前期)」の募集人員には、「社会人・学士特別選抜」、「帰国生特別選抜」及び「私費外国人留学生特別選抜」の募集人員を含みます。

短期大学部 目指すのは地域社会の即戦力

2年間の学びで基礎的な知識・技能と将来の土台となる思考力を身に付け、卒業後に短期大学での学びを活かして地域社会に貢献できる人材になることを目指します。

保育学科

定員40名

発達段階を見通した教育ができる高い専門性と指導力を備えた人材、複雑化・多様化する現場の課題に的確に対応できる実践力や応用力を備えた人材を育成します。ほぼ全員が保育士資格、幼稚園教諭二種免許状を取得し、保育の現場に巣立っています。

取得可能な免許・資格

保育士
幼稚園教諭二種

想定される進路

保育所、幼稚園、認定こども園、児童福祉施設、行政機関、一般企業 など



文化情報学科

定員40名

広く文化についての理解を深めるとともに、地域の歴史、文化、社会について情報技術を活用して発信する地域人材の育成を目指します。

取得可能な資格

司書(図書館司書)

取得を支援する検定・試験

サービス接遇検定 ITパスポート 観光英語検定
TOEIC(IP) CS検定
ハンゲル能力検定 中国語検定

想定される進路

一般企業(サービス・流通・金融など) / 公務員(行政・学校事務・警察事務など) / 進学(島根県立大学・島根大学など) など



ともに、
あゆむ。



かけやましような
景山 翔那さん
〈地域文化学科3年〉
島根県立飯南高等学校出身

ガクセイ
学生 学生
ガクセイ

くりすはな
栗栖 巴菜さん
〈保育学科2年〉
島根県立益田高等学校出身

資格・免許をテーマに語ってもらいます。

テーマ 地元で踏み出す、夢への一步

本学では、保育士・幼稚園教諭・小学校・中学校・高等学校・司書と、教育にかかわる多様な免許を取得することができます。栗栖巴菜さんは保育士、景山翔那さんは中高の教員(国語)を目指されています。ともに島根県の中山間地域出身で、地元島根で教育に携わりたいという思いを強くもっておられます。



Q. 保育士・教員を目指されたきっかけを聞かせてください。

栗栖さん もともと子どもが好きで、中学生から保育所のボランティアに参加していました。初めは子どもと関わることが楽しかったのですが、高校生の時に子どもが目の前で成長する姿を見て、子どもの日々の成長に関わりたと思いました。

景山さん 中学の野球部の先生が親身になって指導して下さったことがきっかけです。中学生という誰もが通る道で自身も役立ちたいという思いが芽生えました。読むこと、書くこと、伝えることが得意なので、国語の教員を目指そうと考えました。

Q. 本学の保育士養成課程/教職課程の特徴はどこにあると感じますか?

栗栖さん 「キッズシアター」という子ども向けのステージを行うことです。大きな声で歌ったり、なりきるのは恥ずかしかったのですが、次第にそのような気持ちもなくなり、子どもに伝わる言い方などを考える、濃い時間を過ごしました。

景山さん 教育学部ではないため他分野の授業も多いのですが、そこで得た知識は役立てられると感じています。観光やアジア、神話などの知識は総合学習にも役立ちますし、国語も文化と絡めて文学を伝えることができます。郷土文学や評論の学びも特徴と考えています。

Q. どんな先生を目指していますか?

栗栖さん 川や田んぼの周りを歩いたり、自然の中で保育することを大切にしたいです。また私にとって地域の人がみな先生だったため、地元の方と関わることを大切にしたいです。地元が好きで県外に出たいと思ったことはありません。

景山さん 私は県外に出たいと思っていたこともありましたが、地域文化の学びやコロナ禍で、島根の歴史や文化、自然の価値を見つめ直し、自分自身改めて島根が好きになりました。教員として赴任する先々でその土地の文化を学び、伝えて、島根が好きという子どもを増やしたいと思っています。

学科	募集人数計	募集人数					
		一般選抜(注1)	学校推薦型選抜(島根県内枠)	総合型選抜(自己推薦)	社会人(・学士)特別選抜(注2)	帰国生特別選抜	私費外国人留学生特別選抜
保育学科	40名	15名	18名	7名	1名以内	1名以内	1名以内
文化情報学科	40名	10名	20名	10名	若干名	若干名	1名以内

(注1)「一般選抜」の募集人員には、「社会人(・学士)特別選抜」、「帰国生特別選抜」及び「私費外国人留学生特別選抜」の募集人員を含みます。(注2)保育学科は「社会人・学士特別選抜」、文化情報学科は「社会人特別選抜」とします。